

マイクロマシン/MEMS 分野関連 経済報告 2022年5月号

2022年5月2日
(一財) マイクロマシンセンター
(<http://www.mmc.or.jp/>)

マイクロマシン/MEMS 分野を取り巻く経済・政策動向のトピックをいろいろな観点からとらえて発信しています。今月の経済報告をお届けします。

掲載内容

1. 全般動向 (内閣府発表 景気動向指数より)
2. 各経済指標
 - ・内閣府公表 月例経済報告 より
 - ・内閣府公表 設備投資 (機械受注統計調査報告) より
 - ・経済産業省公表 鉱工業指数調査より
3. その他の動向

1. 全般動向

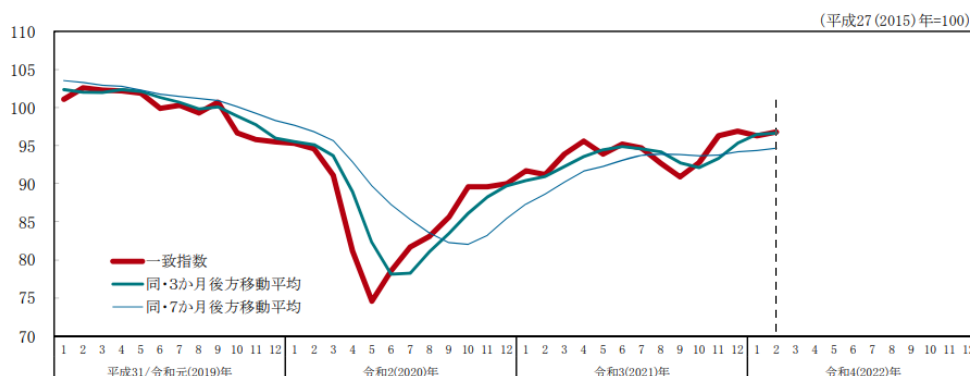
■ 景気動向指数 (速報、改訂値) 結果 (内閣府、経済社会総合研究所 発表より抜粋) 令和4(2022)年2月分速報からの改訂状況 (令和4(2022)年4月25日発表) より

▶ <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202202rsummary.pdf>

- ① 2月分CI (平成27(2015)年=100) (改訂値)は、
先行指数：100.0、一致指数：96.8、遅行指数：95.0
- ② 一致指数の基調判断
景気動向指数 (CI一致指数) は、改善を示している。

	2月分CI (平成27(2015)年=100)	
	速報	改訂
先行指数	100.9	100.0
一致指数	95.5	96.8
遅行指数	96.5	95.0

一致指数の推移



▶ 内閣府「景気動向指数」関連 TOP ページ :

<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di.html>

▶ 参考 - 景気動向指数「令和4(2022)年2月分(速報) (4月7日公表)」pdf :

(概要) <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202202psummary.pdf>

(公表資料) <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202202report.pdf>

2. 各経済指標

■ 月例経済報告（4月）（内閣府、令和4年4月21日 公表）

（「月例経済報告等に関する関係閣僚会議資料」より抜粋）

▶ <https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/2022/04kaigi.pdf>

< 日本経済の基調判断 >

（現状）【上方修正】

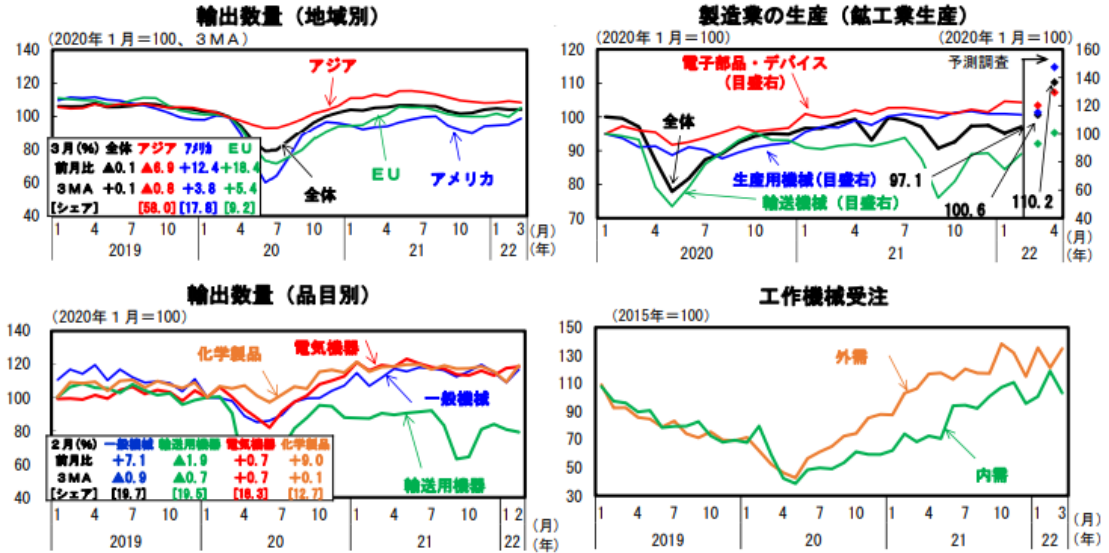
- ・ 景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和される中で、持ち直しの動きがみられる。

（先行き）

- ・ 先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動が正常化に向かう中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、ウクライナ情勢等による不透明感がみられる中で、原材料価格の上昇や金融資本市場の変動、供給面での制約等による下振れリスクに十分注意する必要がある。また、感染症による影響を注視する必要がある。

今月の指標(2) 輸出・生産

- ▶ 我が国の輸出は概ね横ばい。弱含んでいたアジア向けが、中国の生産活動の持ち直し等を背景に横ばいとなり、アメリカや欧州向けも横ばい。2月の輸出では、半導体製造装置などの一般機械やプラスチックなどの化学製品がプラスに寄与。
- ▶ 生産は持ち直しの動き。生産用機械や電子部品・デバイスなどが緩やかに増加。工作機械受注は、内外需ともに底堅い動き。



(備考) 1. 左上図は財務省「貿易統計」(3月速報)、左下図は、財務省「貿易統計」(2月速報)により作成。内閣府による季節調整値。
2. 右上図は、経済産業省「鉱工業指数」により作成。季節調整値。右下図は、日本工作機械工業会「工作機械統計」により作成。

- ▶ 内閣府「月例経済報告等に関する関係閣僚会議」TOP ページ：

<https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/kaigi.html>

- ▶ 内閣府「月例経済報告」TOP ページ：

<https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/getsurei-index.html>

- ▶ 内閣府「月例経済報告 (令和4年4月)」(pdf)：

<https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/2022/0421getsurei/main.pdf>

■ 設備投資 令和4年2月実績：機械受注統計調査報告
 (令和4年4月13日 内閣府 経済社会総合研究所 公表より抜粋)

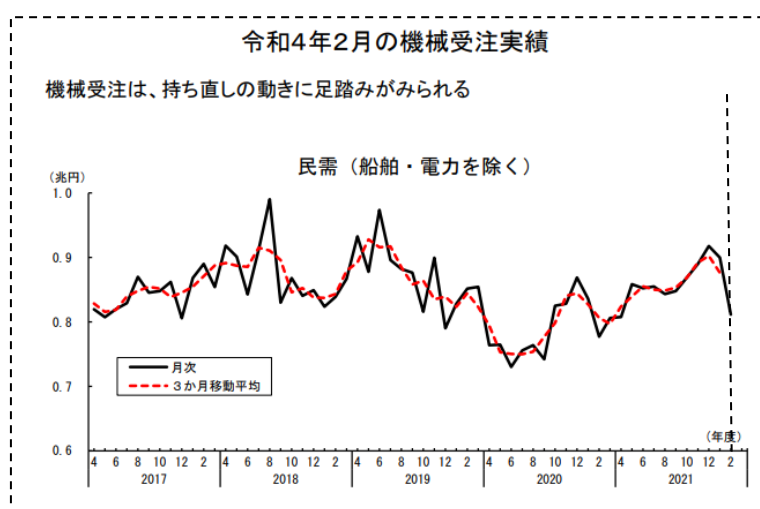
▶ <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/2022/2202juchu.html>

調査結果の概要（季節調整値）：

1. 機械受注総額の動向をみると、
2022（令和4）年1月前月比3.3%減の後、2月は同10.6%減の2兆4,590億円となった。
2. 需要者別にみると、
民需は前月比6.4%減の9,313億円、官公需は同5.3%減の2,215億円、外需は同2.8%減の1兆2,685億円、代理店は同18.6%減の952億円となった。
3. 民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」の動向をみると、
2022（令和4）年1月前月比2.0%減の後、2月は同9.8%減の8,114億円となった。
このうち、製造業は同1.8%減の4,245億円、非製造業（除く船舶・電力）は同14.4%減の3,878億円となった。

（以下図表は「令和4年2月の機械受注実績 概要（PDF版）」より抜粋）

▶ <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/2022/2202gaiyou.pdf>



対前月（期）比 (単位：%)

期・月	2021年 (令和3年)				2022年 (令和4年)			2022年 (令和3年)	
	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月 実績	10-12月 実績	1-3月 見通し	11月 実績	12月 実績	1月 実績	2月 実績
受注総額	9.7	2.1	1.5	9.0	△9.5	△4.3	1.8	△3.3	△10.6
民需	△6.2	7.5	△0.9	14.1	△8.7	△11.3	6.2	△9.9	△6.4
〃（船舶・電力を除く）	△4.1	4.1	1.1	5.1	△0.5	2.4	3.1	△2.0	△9.8
製造業	△0.0	11.1	7.2	3.1	6.6	7.1	3.5	△4.8	△1.8
非製造業（除く船舶・電）	△8.7	△0.9	△3.6	6.8	△7.2	△0.5	0.4	△1.9	△14.4
官公需	△4.2	△0.5	5.9	3.6	7.2	△11.1	1.5	△13.6	△5.3
外需	30.7	0.3	4.1	1.7	△13.8	2.6	△2.8	0.9	△2.8
代理店	2.8	9.3	2.0	1.4	△16.6	△6.9	△6.4	1.4	△18.6
民需（船舶電力を除く） 3か月移動平均	-	-	-	-	-	2.7	1.2	△2.9	-

(備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
 2. △印は減少を示す。
 3. 見通しは2021年12月末時点の調査。
 4. 2022年1月調査(同年3月17日公表)において、季節調整系列の選及改訂を行ったため、それに伴い「2022年1～3月見通し」(同年2月17日公表)も改訂されている。

▶ 内閣府「経済社会総合研究所 統計表一覧：機械受注統計調査報告関連」TOP ページ：
<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/juchu.html>

3. その他の動向

■ 電子部品グローバル出荷統計

(一社) 電子情報技術産業協会 (JEITA)、2022年4月28日発表より抜粋)

【2022年2月動向概況】

- ・ 2022年2月のグローバル出荷額は3,326億円、前年比112.3%となり、前年比プラスとなった。
- ・ 品目別出荷は受動部品（前年比113.4% 1,572億円）、接続部品（同113.4% 787億円）、変換部品（同120.1% 549億円）、その他の電子部品（同98.0% 417億円）となった。
- ・ 地域別出荷は日本（前年比114.0% 727億円）、米州（同130.0% 381億円）、欧州（同111.5% 354億円）、中国（同98.5% 1,064億円）、アジア・その他（同124.8% 795億円）となった。

【月別出荷金額】

1. 月別出荷金額（2022.04.28発表：毎月更新）

電子部品出荷額（億円）	2021年度						2021年度累計		
	12月		1月		2月		4月-2月		
	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)	
世界計	3,725	109	3,680	112	3,326	112	39,925	119	
(日本)	851	122	753	113	727	114	8,642	125	
品目別	受動部品	1,738	115	1,744	119	1,572	113	18,890	124
	コンデンサ	1,273	116	1,304	124	1,170	115	13,875	125
	抵抗器	155	118	152	118	144	115	1,675	129
	トランス	39	123	41	118	33	106	399	119
	インダクタ	261	105	238	99	213	100	2,856	119
	その他	8	103	7	155	9	237	83	148
	接続部品	869	109	843	108	787	113	9,154	115
	スイッチ	327	97	331	103	310	108	3,511	106
	コネクタ	539	117	509	112	473	117	5,610	121
	その他	3	77	2	93	2	77	32	98
	変換部品	624	103	615	110	549	120	6,619	122
	音響部品	92	87	114	106	107	115	1,125	110
	センサ	219	97	216	100	203	106	2,406	113
	アクチュエータ	312	114	284	121	238	137	3,087	135
	その他の電子部品	492	102	477	101	417	98	5,260	107
	電源部品	207	122	192	114	204	123	2,187	123
高周波部品	284	91	284	95	213	81	3,072	98	

【地域別出荷金額】

2. 地域別出荷金額

«2021年度»

地域別出荷金額（億円）	2021年度						2021年度累計	
	12月		1月		2月		4月-2月	
	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)
グローバル	3,725	109	3,680	112	3,326	112	39,925	119
日本	851	122	753	113	727	114	8,642	125
米州	358	120	386	125	381	130	3,938	128
欧州	301	110	362	112	354	111	3,705	123
中国	1,409	100	1,315	101	1,064	98	14,755	108
アジア他	798	109	859	127	795	124	8,856	128

詳細は以下の JEITA（電子情報技術産業協会）ホームページをご参照下さい。

▶ https://home.jeita.or.jp/ecb/information/info_stati.html

以上